

気になるホクロはまず相談を!

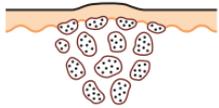
タイプに応じて、治療できます

立川皮膚科クリニック

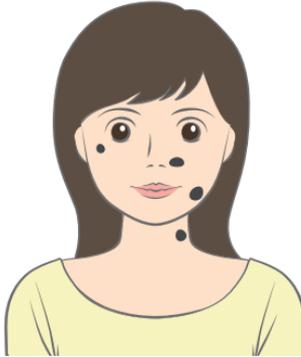
www.tachikawa-derma.com

ホクロ(色素性母斑)

複合型



ミーシャ型



顔のホクロがこの頃大々しくなったような気がして心配…。日本皮膚科学会認定皮膚科専門医・立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生にホクロのことを聞きました。

「ホクロとは？」

「メラニンやメラノサイトと言われる物質が皮膚の一部に集まり、黒褐色の色素斑を形成したものをホクロと呼びます。ホクロは良性ですが、まれに、皮膚下の基底層の色素細胞ががん化して、黒みをおびた悪性黒色腫(メラノーマ)の場合があることも。ホクロかメラノーマかは区別がつきにくいので、心配なら、まずは皮膚科を受診して、診察を受けてください」

「ホクロを取り除くことはできますか？」

「良性であれば、そのままにしているのも大丈夫。それでも気になるホクロは、手術(保険)やレーザーで除去できます。特に表皮にある小さなものなら、わりと簡単に切り取れます。」

顔にあるホクロの多くは、図のような『ミーシャ型』。始めは1mm程度の褐色の色素斑が皮膚の浅い部分に留まっていますが、その後徐々に成長していきますから、初期のうちレーザーで治療してしまえば、手術よりは痕も少なく除去することができず。レーザー治療は1mm8000円が基本です(自由診療)。

いずれにしても1人で悩まないで、専門医に相談することが大事です」

院長:伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日: 日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
Tel.042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2023年年末年始号 「リビング多摩」に掲載されました